

# Newsletter

Vol.8 2009.3.16

日本養護教諭養成大学協議会

事務局：岡山大学大学院教育学研究科

高橋 香代

〒700-8530 岡山市津島中3丁目 1-1

TEL&FAX 086-251-7699

## ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ 目 次 ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

協議会副会長挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1	会員大学紹介 初年次教育・・・・・・・・・・・・・・・・	4
各種委員会活動報告・・・・・・・・・・・・・・・・	2	編集後記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
トピックス(教員免許更新講習)・・・・・・・・	3	事務局からお知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・	5
選挙管理委員会だより・・・・・・・・・・・・・・・・	4	加盟大学一覧	



### 協議会副会長挨拶

大谷 尚子 (聖母大学)

「今、私たちはどのような時代を生きているのか！」  
 このようなフレーズが言われるようになったのは  
 2004年のことです。世の中はこれまでにない混沌の状  
 況にあり、「改革」の必要が叫ばれています。そしてそ  
 の内容の検討が拙速であるがために、益々混乱が増幅  
 しているのが今日の状況ではないでしょうか。

さて、養護教諭とその養成についても、今、「改革」  
 の俎上にあがっているところです。養護教諭養成教育  
 のあり方については、学校保健学会で1982年に要望  
 課題(座長は小倉学・飯田澄美子氏)に挙げられて後、  
 日本養護教諭教育学会が設立され(初代理事長は堀内  
 久美子氏)、さらには日本教育大学協会全国養護部門で  
 の継続的・組織的研究がなされるようになりました。  
 そして本協議会は、それらの養護教諭養成教育につい  
 ての研究成果を受け止め、引き継ぐ形で設立されたも  
 のです(2005年)。本協議会の設立に際して確認した  
 ことは、養護教諭養成に対して多様な形で影響を及ぼ  
 している大学設置基準や教育職員免許法の問題点を明

らかに、その改訂案の提示を目指そうということでした。  
 会員大学は、現実の諸条件の中でよりよい養護教  
 諭養成をめざして日々格闘していますから、それらの  
 困難な状況を打開するための方策を探ることは、本協  
 議会がめざす望ましい養護教諭養成のための制度改革  
 や教育課程改革にも結びつくはずでです。会員大学の抱  
 える諸問題を常に視野に置きながらあるべき姿を志向  
 していく取り組みは、これまで開催された総会でのワ  
 ークショップにも反映されていますし、この精神は本  
 協議会において大事にしているところです。とは言え、  
 養護教諭養成歴が60年のところから1年目という  
 ところまで多様であり、教員養成の開放制に依拠して養  
 成機関が多様な学問体系を背景にしている等があるの  
 で、課題の整理がなかなか困難であることは確かです。  
 しかしながら、本協議会の設立趣旨から言っても、抱  
 える課題を整理しつつ、あるべき姿を探求し、各会員  
 大学の諸事情を踏まえつつもその実現の可能性を探っ  
 て、法整備への歩みを進めていかなければなりません。  
 今は悠長に構えてばかりはいられない状況にありますが、  
 本協議会の特性を活かして、拙速ではない取り組みを  
 していきたいものです。



## 各種委員会活動報告

### 教育課程検討委員会

委員長：岡田 加奈子（千葉大学）

日本教育大学協会全国養護部門が発表したコアカリキュラムをもとに、具体的なカリキュラムの検討を行っています。その第一段階として、メンバーが所属する大学のシラバスの分析を、教員インタビューも含めながら行いました。その中で、大学のバックグラウンドによってカリキュラム構成や内容の特性がみえてきました。今後、バックグラウンド別にある程度モデルになるような授業構成の提案を行うことをめざして、さらに分析を行っています。また、コアカリキュラムについても、見えにくかった点、もっと全面に表現する必要がある点なども明らかになりつつあります。

今後更に対象を拡大して調査を行う予定で、会員大学の皆様にもご協力をお願いする際にはどうぞよろしくお願い申し上げます。

### 養成制度検討委員会活動報告

委員長：高橋 香代（岡山大学）

本委員会は、平成 20 年度に養護教諭課程認定大学を対象に免許状更新講習の準備状況に関するアンケート調査を行いました。平成 20 年 12 月 5 日に委員会を開催し、21 年度は免許状更新講習本格実施の課題を検討するとともに、次期の委員会活動の方向性を検討し、平成 21 年度総会にお諮りする予定です。



### FD 委員会活動報告

委員長：瀧澤 利行（茨城大学）

FD 委員会は、荒木田前委員の異動による退任後、鈴木、鎌田、池本、そして瀧澤の 4 人の役員で運営することになった。現在、本年度の FD 委員会活動であり、昨年 9 月の総会時のワークショップで報告された「養護実習・臨床実習のあり方に関するアンケート調査」の結果分析を委員長の下で作業中である。これにワークショップ時のグループワークでの意見を加えた報告集の作成に向けて作業を計画する予定である。また、来年度の FD 活動の課題として委員長私案を作成し、役員会に提出している。（茨城大学・瀧澤利行）

## トツピクス

### 教員免許更新講習

金沢大学

長峰 伸治

平成 21 年度から始まる教員免許更新講習に関しては、多くの大学・養成機関において、その準備に時間が費やされ、頭を悩まされていることと思いますが、養護教諭特別科を担当している私もその一人です。本学では全免許種対象の講座開講を目指して全学の委員会が設置され、昨年の夏ごろ、私のところには養護教諭対象の選択講座(18 時間)開設の要請がありました。本別科は専任教員が私一人しかいないため、18 時間分をどうしようかと正直途方にくれました。その後、全学の委員会の協力を得て交渉・依頼を行い、なんとか 3 つの講座(各 6 時間)を揃えることができました。一つは私が他講師と共同で担当する講座、他の二つの講座は他免許種との合併講座です。現在、担当する講座

の内容の検討をしていますが、現職の養護教諭の方々にとっての必要な内容は何か、校種や経験年数が異なる受講者集団にどのような講習内容が適切なのか、など、悩みは尽きず手探り状態です。幸い養護教諭経験者が講師に加わっていただいているので、現場でのニーズや養護教諭に必要な資質などの情報が得られ、講師陣で意見を出し合って少しずつ内容の柱が見えつつあるところです。更新講習が単なる‘通過儀礼’に終わらず、真に養護教諭にとって意味のある講習になるよう、現職の養護教諭のニーズや、受講者にとって評価の高い講習内容などについて、今後、本協議会でも情報交換がなされることを期待しています。



### 愛知学院大学心身科学部健康科学科

下村 淳子

愛知学院大学では、心身科学部健康科学科の創設に伴い 2004 年から養護教諭の養成を行っています。2009 年 3 月には第 2 期生が卒業し、本学出身の養護教諭が徐々に全国の学校で働き始めています。

このたび平成 21 年度教員免許状更新講習の第 1 回認定におきまして本学も認定を受けることができました。その中には養護教諭向けの講座もあります。心理学科の江口昇勇教授による「対応困難な保護者の 5 タイプとその対応方法」、「クラスの中における発達障害児への対応と保護者との関係作り」では、学校で抱える課題をもとに、すぐに生かせる知識や対応方法を修得することを目的としています。また、「心と身体のリフレッシュ」では、禅宗の大学という特色を生かして坐禅堂での坐禅実習に加えて、体脂肪や骨密度測定などの医学生物学的な評価を行い、心と体の両面から受講者自身の心身の健康を見直すことを目的としています。

私は昨年まで現職の養護教諭でしたから、この教員免許状更新講習を受講者側の立場で受け止めてきました。制度がスタートした今でも、不安に感じている養護教諭はいます。研修するためには、受講料だけでなく遠方の場合は旅費や宿泊費などのお金がかかります。

どこで何の講習が開催されているか、常に情報を集めていなくてはなりません。申し込み期限はいつまでなのか、申し込んでも自分は無事受けることができるのだろうか。このような不安の声はよく耳にします。このような不安を乗り越えて、「学ぶことができて良かった」、「新しい目標が見つかった」などの養護教諭の力量向上につながるような講習会が、多くの地域でも多く開催されますことを切に願っています。

### 関西福祉科学大学

大川 尚子

本学園では、関西福祉科学大学・関西女子短期大学教員免許更新講習プロジェクトチームを組織し、教員免許更新講習の実施体制や講習内容の概要等について審議し準備を進めています。先日、文部科学省の認可がおりて、ホームページに詳細を掲載したところです。

本学園では、関西女子短期大学で 41 年間、関西福祉科学大学ができてからの 6 年間は、短期大学と大学と一緒に養護教諭を養成してきた歴史があり、それを活かし今回の更新講習は、教職についての省察並びに子どもの変化、教育政策の動向及び学校内外における連携協力についての理解に関する事項を「次代を生きる子どもへの支援と養護教諭」をテーマとして短期大学で 12 時間実施し、教科指導・生徒指導その他教育の充実に関する事項を「心と体の健康を求めて」をテーマとして大学で 18 時間実施することにしました。

大学では、「心とカウンセリング」「ストレスと健康」「食育と学校」の内容を考えており、養護教諭だけでなく、一般教諭も講習対象としています。前号のニューズレターでも、短期大学の小西俊子先生に紹介していただいているように、昨年夏に実施した認定講習のときに、現場の養護教諭の先生方を対象に免許更新講習で受講したい内容をアンケート調査し、その結果を踏まえ、最新の知識・技術を実技・実習等を交えて講習していく予定となっております。

講習日程は 8 月 7・8 日に短期大学、10・11・12 日に大学と、1 週間、本学園に通っていただければ、養護教諭の先生方の免許を更新することができますので、地方から 1 週間大阪見物のかねて、卒業生や多くの先生方が受講されることをお待ちしております。



## 弘前大学教育学部保健講座

面澤 和子

弘前大学では平成 20 年度夏に試行を行い、前年度からの実施準備委員会を廃止して、平成 20 年 10 月には全学の「免許更新講習支援室」を発足させ、室長には教育学部教授が選出された。今年 1 月に開講科目の計画がほぼ固まった。青森県教育委員会は弘前大学以外の県内公立・私立大学を含めた開設講習全体の調整を行わないので他大学の開講等に関わる情報が一元化されず、把握しにくい（協議会は開催している）。弘前大学は青森県内 4 市で、必修領域 5 講座 800 名、選択領域は 15 領域・59 講座で合計 64 講座 3,660 名（平成 21 年 1 月現在）を受け入れる予定である。「養護教諭」免許はその 1 領域で 3 講座 180 名の予定。講座名は「養護教諭実践の再確認とこれから A,B,C」で、教育保健講座 6 名の教員が各 3 時間ずつ次のような内容を担当する。学校保健法の改正、保健教育、性教育、発育・発達、子どもの健康の現状と課題、養護教諭の役割、疾患を有する児童生徒の管理と支援、児童生徒の感染症、病気、救急処置活動、フィジカルアセスメント、薬品の管理、教職員の健康管理。また医学部保健学科が 1 講座 6 時間（生活習慣病）を養護教諭向けに開講する。東北地方では養成大学が少ないので、北東北各県からの受講者も予想され、定員を超えるとと思われる。弘前市以外での講座開設、一般教員向けの学校保健や保健・安全教育の講座の開設が来年度以降の課題である。

## 大学紹介

## 「初年次教育の取り組み」

## 四国大学生生活科学部 養護保健学科

西岡 かおり

「四国大学は、何県にあるのですか？」と、自己紹介をすると度々質問されます。四国大学は、阿波踊りで有名な徳島県の吉野川を望む場所にあります。学生数 3000 人程の小規模な大学です。

本学の前身は、1925 年、社会人また専門職業人としての女性の自立をめざし、創設された徳島洋服学校です。1961 年に短期大学を、1966 年に四年制大学を設置し、1992 年には、経営情報学部を増設するに伴い四国女子大学から四国大学と名称を変更し全学共学制となりました。1999 年に大学院を開設、2001 年に、大学院博士課程と 4 学科を増設しました。養護教諭養成においても、2003 年に養護保健コースから養護保健学科となり、更に大学院文学研究科・生活科学専攻科が開設され養護教諭専修免許が取得可能になりました。

学生は、北海道から沖縄まで全国各地から養護教諭を目指し勉学に励んでいます。卒業後は、地元へ戻り養護教諭として活躍しており本年度も 21 名が教員採用試験一次試験を突破し、9 名が現役で合格することができました。

今年 4 月 1 日より新たに看護学部が設置され、養護教諭養成も看護学部の中で行われることになりました。これまでの養護教諭だけに焦点を絞ったカリキュラムから看護教育の中での養護教諭養成となり私自身大きな課題を与えられたように感じております。限られたカリキュラム構成の中で養護教諭に必要な様々な「力」をどのように担保できるのか、養護教諭の素晴らしさを伝えながらその課題にも向き合っていきたいと思っております。

# 選挙管理委員会だより

選挙管理委員会  
竹鼻 ゆかり (東京学芸大学)

第一回役員選挙の投票締切りは6月27日(土)です。選挙に関する書類は6月上旬に発送します。各校の評議員の方は必ず投票してください。7月1日(水)に開票し、上位16名を当選者とします。当選者の方には文書で通知しますので、承諾について文書でご回答ください。なお当選者が辞退した場合は、次点の方から順に繰り上げて当選者とし、その旨を文書で通知します。7月末には会長と役員会へ報告し、9月4日(金)総会にて皆様に報告します。

選挙に関する問い合わせは、選挙管理委員長 竹鼻へお願いします。

選挙管理委員長 連絡先

e-mail : [takehana@u-gakugei.ac.jp](mailto:takehana@u-gakugei.ac.jp)

## 事務局から お知らせ

### 2008年度の会員数の実態

理事 藍野大学 中桐 佐智子

日本養護教諭養成大学協議会の会員の現状をお知らせします。

2008年4月1日は会員校は87大学でした。この1年間に、会員大学の移動は、養成廃止による脱退2、新入会員13があり、現在の会員は98大学(短大18、大学80)です。新入会員校は、九州女子短期大学、高知学園短期大学、藍野大学、桐生大学、近大姫路大学、呉大学、神戸常磐大学、埼玉大学、聖路加看護大学、東北福祉大学、徳島文理大学、名桜大学です。

## ホームページの活用について

日本養護教諭養成大学協議会ホームページは、ご利用いただいているでしょうか?

<http://www.j-yogo.jp/>と親しみやすく覚えやすいドメインを、ぜひ「お気に入り」に登録していただき、ご覧いただけると幸いです。本協議会の概要、ニュースがわかります。

<http://www.j-yogo.jp/>



## 編集後記



三寒四温の中、桜の便りが聞こえるような季節となりました。成績処理、入試等を含め何かと気ぜわしい年度末かと思えます。目の前に2009年度が迫っています。トピックスで紹介させていただいた免許更新制も本格的にスタートします。各校の実践はとても参考になるものと思っています。

櫻田 淳 (埼玉県立大学)  
楠本久美子 (四天王寺大学短期大学部)  
大原 榮子 (名古屋学芸大学短期大学部)



日本養護教諭養成大学協議会ニューズレターVol. 8  
発行 日本養護教諭養成大学協議会  
編集責任者 高橋 香代 (岡山大学)



[kayosan2@cc.okayama-u.ac.jp](mailto:kayosan2@cc.okayama-u.ac.jp)

連絡は月・火・木にお願いします。